

## 静岡県行政経営革新プログラム取組状況（2018～2021年度）

### 3 2021年度の実績が「目標値以上」の22指標（再掲を除く）（その1）

#### I 現場に立脚した施策の構築・推進

※新型コロナウイルス感染症の影響があった指標

柱	指標	2018実績	2019実績	2020実績	2021実績	
I-1	マスメディアに取り上げられた県政情報件数	10,895件	11,402件	14,286件	15,487件	※
I-1	県ホームページへのアクセス件数	9,597万件	11,590万件	17,231万件	19,304万件	※
I-1	新聞に掲載された記事の面積（面積換算）	716面	735面	799面	971面	※
I-1	SNSの定期読者数	26,564人	29,124人	69,997人	76,487人	※
I-1	情報公開の適正度（公文書非開示決定のうち審査会で不当と判断されなかった割合（件数））	99.6%(2件)	99.5%(3件)	100%(0件)	100%(0件)	
I-2	パブリックコメント1件当たりのHP閲覧件数	336件	476件	551件	494件	
I-3	オープンデータカタログサイト公開データの利用件数	246,631件	2,610,683件	11,294,708件	17,237,302件	
I-3	3次元点群データを活用して開発されたサービス数	1件	0件	8件	9件	
I-3	新成長戦略研究のうち研究成果が新たに実用化した件数	10件	15件	7件	8件	
I-3	行政経営研究会において、県と市町の共通課題等の解決に取り組んだテーマ数	10テーマ	累計31テーマ	累計43テーマ	累計55テーマ	
I-3	県境を越えた広域連携による新規連携施策数	8件	累計16件	累計29件	累計42件	

## 静岡県行政経営革新プログラム取組状況（2018～2021年度）

### 3 2021年度の実績が「目標値以上」の22指標（再掲を除く）（その2）

#### II 生産性の高い持続可能な行財政運営

柱	指 標	2018実績	2019実績	2020実績	2021実績
II-1	職員の育児休業取得率	男性17.1% 女性 100%	男性25.4% 女性 100%	男性45.5% 女性 100%	男性 45.0% 女性98.9%
II-1	中堅職員の専門性の向上に配慮した人事異動の割合	75.8%	73.9%	78.5%	80.1%
II-1	職員に占める管理職の割合	10.2%	10.2%	10.4%	10.4%
II-2	自動車税収入率	99.2%	99.3%	99.4%	99.4%
II-2	通常債残高	1兆5,667億円	1兆5,978億円	1兆6,041億円	1兆6,032億円 (見込)
II-2	社会資本の中長期管理計画に沿った点検・補修	16施設	25施設	26施設	26施設
II-2	現有資産総延床面積	396.5万㎡	387.3万㎡	387.3万㎡	384.7万㎡
II-2	総合計画・分野別計画の進捗評価実施・公表率	93.4%	100%	100%	100%
II-3	I C Tを利活用し、新たに効率化や高価値化を進めた取組数	15件	累計29件	累計45件	累計61件
II-3	県民等による電子申請システム利用件数	65,057件	73,039件	104,306件	153,322件
II-3	オンラインで利用可能な手続数	756件	936件	982件	1,420件

## 静岡県行政経営革新プログラム取組状況（2018～2021年度）

### 4 進捗が「基準値以下」又は「C評価」の11指標（その1）

#### I 現場に立脚した施策の構築・推進

※新型コロナウイルス感染症の影響があった指標

柱	指 標	2018実績	2019実績	2020実績	2021実績
I-2	パブリックコメントで県民意見が寄せられた案件の割合	67.3%	64.7%	63.8%	66.7%
I-2	タウンミーティング及び県政出前講座の開催回数	1,841回	1,597回	529回	732回
I-3	地方公共団体間の事務の共同処理件数	累計22件	累計23件	累計23件	累計23件
I-3	指定管理者制度導入施設における利用者数	798万人	821万人	419万人	526万人
I-3	公共施設情報のオープンデータ化取組自治体数	県・27市町	県・27市町	県・27市町	県・27市町

※

※

## 静岡県行政経営革新プログラム取組状況（2018～2021年度）

### 4 進捗が「基準値以下」又は「C評価」の11指標（その2）

#### II 生産性の高い持続可能な行財政運営

※新型コロナウイルス感染症の影響があった指標

柱	指 標	2018実績	2019実績	2020実績	2021実績
II-1	職員の総労働時間（非正規職員を含む）	13,113,982 時間	13,247,810 時間	13,522,710 時間	13,791,508 時間
II-1	自己の能力を職務に発揮できていると感じる職員の割合	93.9%	93.5%	93.8%	93.5%
II-1	時間外勤務時間が360時間を超える職員数 （時間外上限時間の特例を除く）	—	450人	474人	496人
II-1	職場に活気があると感じている職員の割合	80%	78%	80%	81%
II-1	今の仕事を通じて達成感を感じている職員の割合	64%	61%	63%	61%
II-2	ひとり1改革運動の取組件数	18,708件	14,585件	12,927件	12,947件

## 静岡県行政経営革新プログラム取組状況（2021年度）

### 5 新型コロナウイルス感染症に伴う指標への影響

#### ○ 目標値を達成したもの

感染症対策に関する情報提供機会の増加、関心の高まりにより目標値を達成

- ・ マスメディアに取り上げられた県政情報件数
- ・ 県ホームページへのアクセス件数
- ・ 新聞に掲載された記事の面積（面積換算）
- ・ 県政広報の理解度（県民だより）
- ・ 県政広報の理解度（TV、ラジオ、県HP、SNS）
- ・ SNSの定期読者数
- ・ 県に意見要望がある人のうち伝えた人の割合

#### ○ 目標値を達成できなかったもの

イベント等の開催制限、出勤調整、新たな業務への対応（新型コロナウイルス対策等）により数値は伸び悩んだ

- ・ タウンミーティング及び県政出前講座の開催回数
- ・ 指定管理者制度導入施設における利用者数
- ・ 職員の総労働時間
- ・ 時間外勤務時間が360時間を超える職員数
- ・ 職場に活気があると感じている職員の割合
- ・ 今の仕事を通じて達成感を感じている職員の割合
- ・ ひとり1改革運動の取組件数

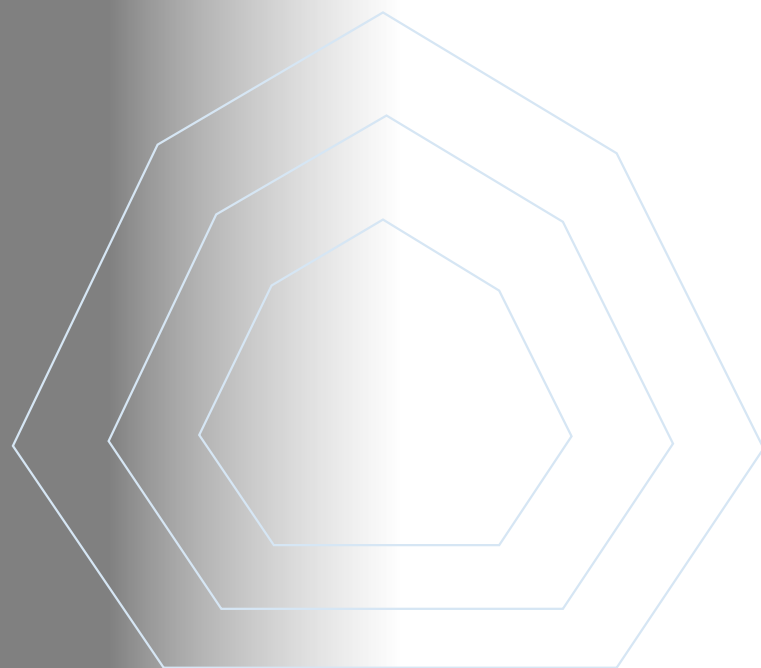
## 静岡県行政経営革新プログラム取組状況（2021年度）

### 6 取組の進捗状況

進捗		I-1	I-2	I-3	II-1	II-2	II-3	合計
毎年度達成を評価する取組	○ 目標達成	37 (61%)	11 (58%)	51 (60%)	22 (55%)	26 (57%)	4 (22%)	151 (56%)
	× 目標未達成	9 (15%)	5 (26%)	7 (8%)	8 (20%)	2 (4%)	2 (11%)	33 (12%)
目標期限を設定する取組	◎ 達成完了	5 (8%)	2 (11%)	11 (13%)	3 (8%)	8 (17%)	8 (44%)	37 (14%)
	× 未達成完了	8 (13%)	1 (5%)	12 (14%)	4 (10%)	5 (11%)	2 (11%)	32 (12%)
集計中		2 (3%)	0 (0%)	4 (5%)	3 (8%)	5 (11%)	2 (11%)	16 (6%)
合計		61 [100%]	19 [100%]	85 [100%]	40 [100%]	46 [100%]	18 [100%]	269 [100%]

達成  
187(70%)

未達成  
65(24%)



# 静岡県 行政経営革新プログラム2025 概要

## 策定の経緯

本県では、昭和60(1985)年から、行財政改革・行政経営に関する計画を策定し取組を推進

年度	内容
昭和50(1975)	「静岡県行財政対策委員会」の設置
昭和60(1985)	「静岡県行財政改革大綱」の策定
平成7(1995)	「静岡県行財政改革大綱」の改定 (H7~9)
平成10(1998)	「静岡県行財政改革大綱」の改定 (H10~14)
平成14(2002)	「静岡県行財政改革大綱」の改定 (H15~17)
平成17(2005)	「静岡県行財政改革大綱実施計画(集中改革プラン)」の策定 (H17~21)
平成22(2010)	「静岡県行財政改革大綱」の策定 (H22~25)
平成25(2013)	「静岡県行財政改革大綱」の策定 (H26~29)
平成29(2017)	「静岡県行政経営革新プログラム」の策定 (H30~R3)
● 令和3(2021)	「静岡県行政経営革新プログラム2025」の策定 (R4~7)



# 新たなプログラムが目指す姿

## 県民にとって魅力的な地域に

- ・ 県民、民間、行政の枠を超え、互いに強みを持ち寄り、効果的・効率的に課題を解決
- ・ デジタル技術を最大限活用し、速く、正確で、便利な行政サービスを楽しむ
- ・ 健全な行財政運営の堅持により、持続可能な地域に



## 職員にとって働きやすい県庁に

- ・ 職員が能力を最大限発揮し、新たな政策課題に的確に対応
- ・ 業務の効率化と働き方改革の推進により、ワークライフバランスを実現



## 次代に向けた仕組みの構築

- ・ 新たな時代に適応した社会構造の転換を促し、サステナブル（持続可能）な社会の実現
- ・ 柔軟な発想とアプローチで制度や仕組みを変革し、県庁、職員、静岡県を変革



# 第1章 計画の位置付け

## 静岡県の新ビジョンの実現を促進する「行政経営革新プログラム」

静岡県の新ビジョン（後期アクションプラン（2022～2025））

### 基本理念

- ▶ 富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり～東京時代から静岡時代へ～
- ▶ 静岡県をDreams Come True in Japanの拠点に
- ▶ 静岡県をSDGsのモデル県に

### 目指す姿

「県民幸福度の最大化」を目指した「生まれてよし 老いてよし」「生んでよし 育ててよし」「学んでよし 働いてよし」「住んでよし 訪れてよし」の理想郷

安全・安心な地域づくり	持続的な発展に向けた新たな挑戦	未来を担う有徳の人づくり	豊かな暮らしの実現	魅力の発信と交流の拡大
① 命を守る安全な地域づくり ② 安心して暮らせる医療・福祉の充実	③ デジタル社会の形成 ④ 環境と経済が両立した社会の形成	⑤ 子どもが健やかに学び育つ社会の形成 ⑥ “才徳兼備”の人づくり ⑦ 誰もが活躍できる社会の実現	⑧ 富をつくる産業の展開 ⑨ 多彩なライフスタイルの提案 ⑩ 地域の価値を高める交通ネットワークの充実	⑪ “ふじのくに”の魅力の向上と発信 ⑫ 世界の人々との交流の拡大

政策の実効性を高める行政経営  
行政経営革新プログラム（2022～2025）